

いつも総合情報センターの運営にご理解とご協力をいただきまして、ありがとうございます。

附属総合情報センター(総務課情報推進室) 利用サービスです。

附属総合情報センターに関するトピックスをお届けするメールマガジンをご案内いたします。

ぜひ一読ください。

※周知効率化のため学内一斉送信メーリングリストにより送信しています。

附属総合情報センター

メールマガジン

No.23 2022年12月

目次

1. 重要！！文献複写・現物借用サービス（ILL）の年末年始における休止及びシステム更新に伴う影響について
2. 図書館は国家試験を応援しています！
3. 新着図書（後援会寄贈/教員選書）のご案内
4. 新しいテーマは？図書館企画展示、変わりました。
5. 図書館利用における新型コロナウイルス感染症対策のお願い

【1】重要！！文献複写・現物借用サービス（ILL）の年末年始における休止及びシステム更新に伴う影響について

年末年始及び令和5年1月23日（月）～31日（火）に予定されている文献複写・現物貸借サービス（ILL）のシステム更新に伴い、文献複写・現物貸借サービスの対応が下記の通りとなります。サービスの停止、また到着までに時間がかかる等、通常とは異なる対応となりますため、必ずご確認のうえ、計画的にご利用いただきますようお願いいたします。

期間	依頼	引渡
令和4年12月19日（月）迄	可	年内
令和4年12月20日（火）～ 令和4年12月23日（月）17:00	可	申込から約2～3週間
令和4年12月23日（月）17:00～ 令和5年1月4日（水）9:00	不可	-
令和5年1月4日（水）9:00～ 令和5年1月9日（月）	可	申込から約2～3週間
令和5年1月10日（火）～ 令和5年1月13日（金）	可	通常通り
令和5年1月16日（月）～ 令和5年1月31日（火）	可	下記注意事項参照

【令和5年1月16日（月）～ 令和5年1月31日（火）における注意事項】

・全国的なシステム停止となりますが、当館は手作業での依頼によりサービスを継続します。

・図書館によっては前の週からサービスを停止するため、対応可能な相手館が減り、到着まで時間がかかる場合があります。

（依頼できる館がない等、大幅に時間がかかる場合には個別にご連絡します。）

・料金相殺システムが利用できない場合があります、料金が通常と異なる場合があります。

【2】図書館は国家試験を応援しています！

国家試験の季節が近づいてきました。皆さん、健康に気をつけて万全の対策で臨んでください。図書館では、皆さんの学習を全面的に応援しています。

・3階国試コーナーに対策図書をそろえています。

・24時間開館で、集中できる環境をご用意（12月29日～1月3日は閉館）。

・通常開館期間（平日9～20時、短縮開館期間は～17時）は、セミナー室、研究個室等の予約制の部屋をご利用できます。詳しくは[こちら](#)をご覧ください。

・統合検索「PIRKA」から電子ブックを検索すると、重たい参考図書もWEB上で確認できます。リモートアクセス可能なので自宅や帰省先での学習にも最適。

・「看護師/保健師国家試験問題 WEB」は、過去問対策や系統別対策ができます。リモートアクセス可能。同時ログイン数に制限があるので、必ず「ログアウト」してください。

【3】新着図書（後援会寄贈/教員選書）のご案内

図書館ではこの秋、新しい資料が続々届いています。まず、国試関連資料の最新版をはじめ、利用頻度の高い資料が後援会寄贈図書として入りました。

また、医学部・保健医療学部・医療人育成センターの先生方に、学習・研究に役立つ図書を推薦していただく「教員選書」も、昨年度に続き今年度も多数の資料をご推薦いただきました。（和書配架済み、洋書12月中旬入荷予定）

リストのとおり配架しておりますので、お手に取ってごらんください。

後援会寄贈図書→★ 令和4年度教員選書→★

【4】新しいテーマは？図書館企画展示、変わりました。

第4弾となる「図書館企画展示」11-12月のテーマは、「ノーベル賞」です。残念ながら日本人の受賞は叶いませんでしたが、各賞が発表されたのを受け、関連図書を集めました。展示の概要は次のとおりですので、図書館にお越しの際はぜひお立ち寄りください。貸出も可能です！

【概要】テーマ：ノーベル賞 期間：2022/11/1～2023/1/4 場所：情報センター2階ラウンジスペース

【5】図書館利用における新型コロナウイルス感染症対策のお願い

市内で新型コロナウイルス感染症の感染者が増加しています。図書館内では必ずマスク

を着用し、適宜アルコールによる消毒をお願いいたします。また、2階アクティブラーニングエリアを複数人で利用する際にアクリルパネルを移動させる行為、ブラウジングルーム・ラウンジでの飲食をしながらの会話等が見られます。いま一度感染症対策を見直した上で図書館をご利用いただきますよう、ご協力をお願いいたします。

最後まで読んでいただきまして、ありがとうございます！
このメールマガジンについては、下記よりお問い合わせください。

■ **事務局：札幌医科大学 総務課情報推進室 利用サービス**

内線: 24170/24180

Email: libserv@sapmed.ac.jp

図書館 HP: <https://hamanasu.cc.sapmed.ac.jp/library/>